

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	700108	青少年健全育成推進協議会等事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和57年度から			・青少年のモラル向上に対する取り組みの状況の確認（議会） ・健全育成としての地域の大人への働きかけはどうか（議会） 各地域にはリーダー的存在のグループがあって、青少年健全育成事業のかなりの部分を担っているが、毎年交代しているから、次世代リーダーとしての育成につながっていない。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
青少年の健全育成を図るため。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	なし	
				この事務を行う根拠又は理由	みよし市の将来を背負う青少年の健全な育成のための事業を推進する。	
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく	→	理由	
		結びつかない	→			
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	理由又は内容		
多少影響がある		→				
影響はない		→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	青少年の健全育成に関する事業の充実。		
できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある →		
	ない	→			類似事業との再編の可能性	ない
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある	→	内容			
	ない	→				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	現状で適正	内容		
	ない	→			検討が必要	
受益者がいない	→					

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	地域の青少年健全育成の役職者は、多くが毎年交代するので、担い手のなり手、育成不足が深刻に状況であることから、類似事業や活動組織との整理が必要な時期に来ているため、地域の健全育成団体、ジュニアクラブ、子ども会、子育てクラブのあり方について検討するしていく。 また、これら団体への補助金のあり方についても、補助金の透明性を向上をさせるために、補助金の交付要綱をみなおすとともに、市補助金への組み換えを行う。					